



# みなみっ子

60号

令和8年3月16日(月)

南城市立大里南小学校

文責 校長 與儀 毅

学校教育目標

〇かしこく

〇やさしく

〇たくましく

## 令和7年度を振り返って!

昨年の4月に本校に赴任して、あっという間の1年が過ぎようとしています。この1年間で子どもたちは、心も体も、そして頭も大きく成長しています。

この1年間の成果としては、子どもたちが主体的に取り組む活動ができたことがあげられます。6年生の委員会活動、特に運営員会(児童会役員のような活動)の皆さんが、縦割りでの遊び「なんじいを探せ」を企画・運営、大里南小学校新キャラクター「オーちゃん」の発案、体育発表会のオープニングとエンディングのセレモニーの企画・実施などがありました。5年生も希望者による学校周辺のゴミ拾い「大里南まちピカ大作戦」を実施しています。



令和7年度の大きな成果の一つに、不登校、登校しぶりの児童が昨年度比較して大幅に減少しています。特に不登校児童の数は半減に近い状況にあります。ご家庭での粘り強い関わり、学校と連携しての取り組んだことなどが成果を生んでいると思います。

学校では、まず、全ての子が参加・参画でき、できる、分かるを実感できる楽しい授業を作ること、授業以外の特別活動などにおいても一人一人が参加・参画し楽しめる活動を行うこと、そして、教室に入れなくても、学校内において居場所を確保することなどを試みていることが成果として表れていると考えます。

その他にも、全校での取り組みに、ケンパーランドの設置や、縄跳び練習用のジャンピングボードの作成、長縄チャレンジの取り組みなどがあり、意欲的に取り組み、技達成が出来る子、外遊びを楽しむ子が増えています。

そして、大きな出来事として、増築工事の完成がありました。図工室や英語ルーム、第2理科室、多目的教室などができ、教育活動の更なる充実を図ることができます。

もちろん学校では課題もあります。学校全体での「主体的・対話的で深い学び」の実践、探究的な学の実践、8時までの登校ができていない子がいること、家庭学習の習慣化、読書の習慣化などがあります。

次年度以降、引き続き学校において取り組むためにも、各家庭のご理解とご協力をお願いします。